

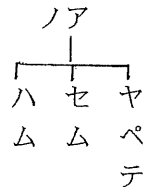
エチオピアの宦官の救い

2022年7月10日

使徒の働き 8章25～40節

序：8章から異邦人伝道

- 8章 エチオピアの宦官
- 9章 サウロ（パウロ）
- 10章 コルネリオ



I. ピリポのサマリア宣教

ステパノの殉教 ⇒ エルサレム教会への激しい迫害（サウロ）⇒ 離散・拡大
多くの離散した人々は、行く先々でキリスト・イエスの福音宣教

ピリポのサマリア伝道は：大成功（彼の力ではなく、神のみこころ） 1・8

BY 御使い ↓ ピリポの従順

荒野（エルサレム～ガザ）・人里離れたさびれた場所

II. エチオピアの宦官の救い

去勢された男

女王カンダケに仕えていた（全財産の管理：絶大な信用）高官

イザヤ 56・3～6 宦官 外国人

(1)心を尽くして真の神を求めた エレミヤ 29・13

①礼拝のためエルサレムに上った（今帰途）

∴エチオピアの神々には満足できなかった

探す者は見つける

②預言者イザヤの書を手に入れて、読んでいた（音読）

(2)聖霊の導き

①ピリポにあの馬車とともに行くよう命じた

②ピリポが走り寄る

先に信仰を持った人と求める人を出会わず

(3)導く人を送る

- ①読んではいたが、理解できなかった
- ②一緒に馬車に乗って座るように頼んだ

(4)聖書に基づいて導く

- ①読んでいたのは、イザヤ 53・7～9 苦難のしもべ＝メシア
- ②宦官の質問「これはだれについて言っているか」 預言者自身？ 他の人？

(5)イザヤ書から始めてイエスのことを宣べ伝えた

(6)イエスを心で信じ、口で告白した 欄外37節

(7)バプテスマを授けた・受けた（水のある所） マタイ 28・19～20

(8)主キリストが（御霊）がともにおられる喜びをもって帰国
二人はその後、再度地上で会わなかった

ピリポはアゾトに現れ、町々に宣教、カイザリアに帰った

Ⅲ. 結び

(1)ハムの子孫の救い

(2)宦官であり、外国人であっても 主の契約を堅く保つ者は神の子ども、神の民になる 聖なる山、祈りの家で喜ばせ、いけにえも受け入れてくださる

(3)主を心を尽くして探し求める者に応えてくださる

(4)導いてくださるのは聖霊（先に信じた人を用い、御言葉とともに働いて）

(5)救い主イエスを伝える

(6)イエス・キリストを信じ、告白した後、信仰のしるしバプテスマ
知識、受容、信頼

(7)自分の置かれた場で、信仰者として生きる（喜び、平安、愛が原動力）

STELLA COX宣教師のニュースレター